



JAPAN
Official Development Assistance

「NGOとの戦略的連携に向けた5カ年計画」

～今後5年間でNGO参加型事業を飛躍的に増、その為、
NGO参加型事業を拡充しつつ、NGOの能力強化を図る～

国際競争力を有するNGOへ成長
(国際機関等の入札においても欧米のNGOに匹敵する能力獲得を目標)



NGOの能力開発

①NGOの研修プログラムの実施

- ・【外務省】中堅職員を対象とする「NGO長期スタディー・プログラム」
→本年9月より順次派遣開始(7名)
- ・【JICA】若手職員を対象とする「組織力アップ!NGO人材育成研修」
→本年10月より開始(27名)

②プロジェクト評価能力向上の実施

- ・日本NGO連携無償効果・検証プログラム
→本年7月から8月にミャンマーにおいて現地作業実施
→自己評価のための標準評価シートの作成

③NGOのアカウンタビリティの強化

- ・適切な会計処理向上、NGOの信用力強化のためのセミナー等の開催
→平成18年度より実施、19年度は東京、名古屋、京都で実施

提案型プロジェクトの拡充(JICA)

- ・草の根技術協力の拡充
- ・民間提案型プロジェクト形成調査(新規3億円)
→本年11月開始予定(1件あたり3千万～5千万円)

国際機関との事業連携の促進(外務省)

- ・案件実施能力、競争力の強化
→南部スーダン緊急人道支援においてJPF傘下の
NGOがUNHCR、WFP、UNICEF等と事業連携

制度の見直し等

- ・NGOが参画できるODA事業の拡充
【外務省】
コミュニティ開発支援無償等におけるNGOの参画
【JICA】
資格審査の見直し